

平成 28 年度 河合のまちの夢ビジョン意見交換会 要旨

日時：平成 29 年 1 月 14 日（土）

13 時 30 分～16 時 00 分

場所：河合町役場 3 階会議室

第 1 部 河合町街再生総合戦略の効果検証

- 1、 河合町街再生総合戦略重点施策の進捗状況説明
- 2、 意見、評価

質問・評価等	回答
夢ビジョン事業例と総合戦略施策の整合性が取れてないと思われるが、改訂はしないのか。	今年度は街再生総合戦略実行の初年度であるため、改訂予定はありません。今年度の進捗を踏まえ、来年度以降に改訂を予定しています。
総合戦略策定にあたり街再生協議会、議会と議論したのか。	産官学などの分野から委員を指名し総合戦略の立案などについて議論をしました。議会は全員協議会で説明をしています。
高齢者の視点に立った施策をすることで河合町の魅力が向上する。(バリアフリーの推進)	ご意見賜りました。
本日の参加者に総合戦略施策の評価をつけてもらい、なぜその評価になったのかを記載してもらうことで皆さんの意見になるのでは。	配布資料の中に町長室直通便があるので総合戦略施策に対する評価をご記入ください。また、直接進捗管理シートに記入し政策調整課にお持ちいただいても結構です。
総合戦略の「その他の施策例」の意味は。	基本的には平成 31 年度までに実施したい施策です。
総合戦略施策は住民参加が基本となる施策が多くなるが、各自治会等との連携は取れているのか。	これまでの総代自治会長会を通じたの進め方を踏襲します。
総合戦略施策についての評価は本日の参加者もちろん、総代自治会長にも同じ資料をもって意見・評価をもらうべきでは。	総代自治会長会に本日と同じような形で意見・評価を頂くかは要検討ですが、本日の参加者に強制はできないので、後日にでも出来るだけ意見・評価にご協力願いたい。

<p>人口ビジョン及び総合戦略を職員間で読み合わせなど実施し、問題点を抽出しているのか。 理解していない職員もいるように感じる。</p>	<p>読み合わせ会というものはしていませんが、役場内では総合戦略策定のための街再生本部や全行政職員が関わる街再生戦略会議がありますので、職員の間には触れています。 職員の認識不足については我々が今後も周知を徹底していく必要があると考えます。</p>
--	--

第2部 ワークショップ形式の意見交換会

《テーマ：定住、Uターンに結びつく施策について》

- 1、 グループ内の自己紹介
- 2、 グループ内の意見交換
- 3、 グループ別での発表

【意見提案】

A グループ	
河合の良いところ情報発信徹底	
企業に河合町に住むことに良さをPRし案内状を送る（呼び込み）	
安心安全な町をPR	
馬見丘陵公園での婚活（テレビを交えて）	
河合町の『一押し』を研究し、情報発信（例：市場の街並みの研究徹底）	
町ホームページの充実	
B グループ	
教育に特化した町	
子ども中心の図書館	
西大和学園をもっと活用	
すな丸のメディア露出増	
ふるさと祭りに花火	
C グループ	
町民のライフステージに合わせた情報発信	
特色ある教育は何にするか。（英語？パソコン？他？）	
健康高齢者の育成	
バリアフリーをソフト面（意識面）から考える（西大和ニュータウンと旧集落の住民の意識の整合性）	
住民参加の町づくり＝住民が行動に移す	

旧集落の里山づくり＝景観を守る
西大和ニュータウンから旧集落への転居が少ない原因解明する。
D グループ
地域に合った整備をすることで町全体のイメージがアップ（例：街灯暗い地域が存在）
子育て層を引き込むには、奥さんの意見をしっかり聴くことが重要（就学に対する充実求める）
馬見丘陵公園サイクリングロードを整備し、利用者に河合町で作ったお米（たんぼの楽耕）などを販売。また、サイクリングに必要な用具店と連携し販売。
クラウドファンディング
近隣病院や町医者を行政がうまく関わる方法を模索する。
E グループ
全国から集まる西大和学園の生徒に河合町に住んでもらえるような施策
口コミによる情報発信
徳島県神山町の住民の取組みを参考にする。（住民目線の取組み）
パンフレットの活用（良いところを町民同士で話し合う契機）
スポーツ新種目の開発

町長総括

- ・皆様のご意見をさまざまところで取り入れていきたい。
- ・ホームページの内容は最新の情報を載せるようにすべき。
- ・西大和ニュータウンは住みよいところとして人は増えたが、現在は若い世代が抜けている。このあたりの解決策を皆さんと考えていきたい。
- ・自分自身は特に教育が最重要課題であると認識はしている。
- ・西大和学園との連携も教育だけでなく、定住につながる取組みも検討している。また西大和学園卒業生、その親御さんからのふるさと納税についてもお願いをしている。
- ・馬見丘陵公園と河合町がうまくコラボし、馬見丘陵公園に集客するために河合町を利用してもらう施策が必要と考えている。
- ・これは官民連携しながら進めるべきで、例えば商工会に河合独自のグルメを考案し馬見丘陵公園で出せるようなものを検討していただきたい。
- ・情報発信はインターネットの利用がこれから重要である。
- ・総合戦略に関わる施策は全て、それぞれの担当の立場で必ずやっていくという思いで臨んでいく。
- ・県内で河合町は健康寿命がトップクラスであることも魅力のひとつとして情報発信していき、高齢者の意見も取り入れていく。
- ・空き家対策については、千里ニュータウンでの実績があるパナホーム株式会社と今後も勉強会などを通じて、どういう形が最善であるかを検討し、皆様にお応えしていきたい。
- ・3月に出す教育大綱ではいつ小中学校の統廃合を実施していくか明記し進めていき、自分自身も教育に携わっていきたい。
- ・皆さんの発表を受け止めてどう返していけるか、このところをまた評価いただきたい。